



2019年6月27日

各 位

会 社 名 J ト ラ ス ト 株 式 会 社
 代表者の役職名 代表取締役社長 藤 澤 信 義
 (コード番号 8 5 0 8)
 (上場取引所 東京証券取引所 市場第2部)
 問い合わせ先 取締役執行役員 常 陸 泰 司
 電 話 番 号 0 3 - 4 3 3 0 - 9 1 0 0

(訂正・数値データ訂正) 「2019年3月期 決算短信〔IFRS〕(連結)」の
 一部訂正に関するお知らせ

2019年5月13日に公表いたしました「2019年3月期 決算短信〔IFRS〕(連結)」の記載内容につきまして、一部訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後のデータも送信いたします。

訂正箇所には下線を付して表示しております。

記

<添付資料：7ページ>

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

【訂正前】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
(省略)		
負債		
(省略)		
その他の金融負債	5,272	<u>7,511</u>
(省略)		
その他の負債	7,029	<u>9,105</u>
負債合計	<u>506,184</u>	<u>557,650</u>
(省略)		

【訂正後】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
(省略)		
負債		
(省略)		
その他の金融負債	5,272	<u>13,383</u>
(省略)		
その他の負債	7,029	<u>3,233</u>
負債合計	<u>506,184</u>	<u>557,650</u>
(省略)		

<添付資料：8ページ>

3. 連結財務諸表及び主な注記

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

【訂正前】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
継続事業		
営業収益	74,321	74,935
営業費用	47,451	78,253
(省略)		

【訂正後】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
継続事業		
営業収益		
実効金利法を用いて計算した金利収益	—	53,676
償却原価で測定する金融資産の認識の中止により生じた利得	—	1,016
信用減損金融資産の減損利得	—	2,719
その他	—	17,523
営業収益合計	74,321	74,935
営業費用		
償却原価で測定する金融資産の認識の中止により生じた損失	—	508
貸付金等の減損損失	—	45,941
その他	—	31,804
営業費用合計	47,451	78,253
(省略)		

<添付資料：13ページ>

3. 連結財務諸表及び主な注記

(5) 連結財務諸表に関する注記事項
(会計方針の変更)

【訂正前】

当社グループは、当連結会計年度より、以下の基準を適用しております。

国際財務報告基準 (以下、「IFRS」という。)		新設・改訂の概要
IFRS第9号	金融商品	金融商品の分類及び測定、減損及びヘッジ会計に関する改訂
IFRS第15号	顧客との契約から生じる収益	収益認識に関する会計処理の改訂

当社グループは、IFRS第9号「金融商品」及びIFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」の経過措置に従って、前連結会計年度の連結財務諸表の修正再表示を行っておりません。

(省略)

【訂正後】

当社グループは、当連結会計年度より、以下の基準を適用しております。

国際財務報告基準 (以下、「IFRS」という。)		新設・改訂の概要
IFRS第9号	金融商品	金融商品の分類及び測定、減損及びヘッジ会計に関する改訂
IFRS第15号	顧客との契約から生じる 収益	収益認識に関する会計処理の改訂

当社グループは、IFRS第9号「金融商品」及びIFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」の経過措置に従って、前連結会計年度の連結財務諸表の修正再表示を行っておりません。

また、IFRS第9号の適用により、当社グループは、国際会計基準（IAS）第1号「財務諸表の表示」のIFRS第9号の適用に伴う修正を適用しました。この修正は、連結損益計算書において「実効金利法を用いて計算した金利収益」「償却原価で測定する金融資産の認識の中止により生じた利得」「信用減損金融資産の減損利得」「償却原価で測定する金融資産の認識の中止により生じた損失」「貸付金等の減損損失」を独立して表示することを要求しております。

(省略)

以 上